



# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成24年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 エコナックホールディングス株式会社

コード番号 3521 URL <http://www.econach.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 奥村英夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 菅原 勲

TEL 03-5712-2311

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	248	13.8	20	252.5	31	73.3	25	43.9
24年3月期第1四半期	218	5.4	5	—	18	94.8	18	168.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 30百万円 (65.4%) 24年3月期第1四半期 18百万円 (172.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	0.36	—
24年3月期第1四半期	0.25	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	4,488	3,480	72.4	45.70
24年3月期	4,454	3,450	72.4	45.33

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,251百万円 24年3月期 3,225百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	470	0.5	28	△14.3	40	△33.9	40	△21.3	0.56
通期	940	△6.6	50	△40.3	80	△40.8	80	△36.3	1.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ― 社 （社名） ― 、 除外 ― 社 （社名） ―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものです。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期1Q	71,177,466 株	24年3月期	71,177,466 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	31,482 株	24年3月期	31,482 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期1Q	71,145,984 株	24年3月期1Q	71,146,784 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の復興需要などを背景に景気は緩やかに回復しつつあるものの、欧州債務問題や円高の長期化などにより先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の下、不動産事業では、港区西麻布及び世田谷区代沢のテナントビル賃貸並びに新宿区の駐車場運営による安定した収益を確保することができ、売上高は前年同四半期に比べ6.5%増加し6千万円、営業利益は前年同四半期に比べ6.0%増加し4千6百万円となりました。

繊維事業では、4月・5月に夏物の刺繍レースの受注が好調だったため、売上高は前年同四半期に比べ12.3%増加し1千2百万円、営業損失は前年同四半期に比べ0.4百万円縮小し0.8百万円となりました。

化粧品事業では、大手取引先の安定したOEM受注を得ることができ、売上高は前年同四半期に比べ20.5%増加し8千9百万円、営業利益は前年同四半期に比べ524.4%増加し3百万円となりました。

ゴルフ場事業では、伊豆スカイラインカントリー倶楽部にて各種ゴルフコンペ企画の充実及びコースコンディションやサービスの更なる向上を図ったことなどにより来場者数が増えたため、売上高は前年同四半期に比べ13.1%増加し8千6百万円、営業利益は前年同四半期に比べ369.2%増加し1千万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2億4千8百万円（前年同四半期比13.8%増）、営業利益は2千万円（前年同四半期比252.5%増）、経常利益は3千1百万円（前年同四半期比73.3%増）、四半期純利益は2千5百万円（前年同四半期比43.9%増）となり、すべてにおいて伸長させることができました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金は減少したものの商品及び製品などたな卸資産の増加などにより前連結会計年度末と比較して3千4百万円増加し、44億8千8百万円となりました。

負債は、未払法人税等は減少したものの買掛金の増加などにより前連結会計年度末と比較して4百万円増加し、10億7百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末と比較して3千万円増加し、34億8千万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末残高は7億3千3百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、9百万円（前年同四半期は3千1百万円の獲得）となりました。これは、主に売上債権の減少や仕入債務の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、6百万円（前年同四半期は2百万円の使用）となりました。これは、主に貸付金の回収により資金を獲得したものの、有形固定資産の取得により資金を使用したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、6百万円（前年同四半期は1千6百万円の使用）となりました。これは、主に長期借入金の返済によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月15日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	737,050	733,363
受取手形及び売掛金	126,622	110,852
商品及び製品	13,883	22,927
仕掛品	1,450	6,024
原材料及び貯蔵品	38,583	45,589
販売用不動産	303,212	304,362
短期貸付金	298,907	294,974
その他	12,154	48,373
貸倒引当金	△5,534	△5,031
流動資産合計	1,526,330	1,561,436
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	270,870	270,966
機械装置及び運搬具（純額）	39,370	40,238
工具、器具及び備品（純額）	8,066	7,217
コース勘定	362,224	362,224
土地	2,093,321	2,093,321
建設仮勘定	1,325	1,325
有形固定資産合計	2,775,179	2,775,295
無形固定資産		
のれん	16,383	15,213
借地権	129,024	129,024
電話加入権	2,086	2,086
ソフトウェア	488	456
無形固定資産合計	147,982	146,780
投資その他の資産		
投資有価証券	600	600
その他	16,159	12,985
貸倒引当金	△12,080	△8,415
投資その他の資産合計	4,679	5,169
固定資産合計	2,927,842	2,927,245
資産合計	4,454,172	4,488,681

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,564	32,934
1年内返済予定の長期借入金	25,044	25,044
未払法人税等	9,184	3,585
賞与引当金	—	610
未払金	31,986	29,671
その他	86,070	89,307
流動負債合計	171,850	181,152
固定負債		
長期借入金	308,268	302,007
資産除去債務	2,726	2,742
再評価に係る繰延税金負債	47,037	47,037
長期預り金	445,892	447,423
その他	27,821	27,515
固定負債合計	831,746	826,725
負債合計	1,003,596	1,007,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,224,825	3,224,825
利益剰余金	△82,598	△56,655
自己株式	△2,049	△2,049
株主資本合計	3,140,177	3,166,120
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	84,941	84,941
その他の包括利益累計額合計	84,941	84,941
少数株主持分	225,456	229,741
純資産合計	3,450,575	3,480,803
負債純資産合計	4,454,172	4,488,681

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	218,369	248,575
売上原価	131,907	149,940
売上総利益	86,461	98,635
販売費及び一般管理費	80,553	77,809
営業利益	5,907	20,825
営業外収益		
受取利息	11,657	11,067
受取配当金	12	11
その他	2,642	4,350
営業外収益合計	14,311	15,428
営業外費用		
支払利息	293	2,270
有償見本費用	600	1,100
減価償却費	666	367
その他	214	550
営業外費用合計	1,774	4,288
経常利益	18,444	31,965
特別利益		
固定資産売却益	—	156
負ののれん発生益	1,218	—
特別利益合計	1,218	156
特別損失		
固定資産除却損	63	171
特別損失合計	63	171
税金等調整前四半期純利益	19,600	31,950
法人税、住民税及び事業税	1,319	1,728
法人税等調整額	—	△6
法人税等合計	1,319	1,721
少数株主損益調整前四半期純利益	18,281	30,228
少数株主利益	253	4,285
四半期純利益	18,027	25,943

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	18,281	30,228
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	18,281	30,228
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,027	25,943
少数株主に係る四半期包括利益	253	4,285



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	19,600	31,950
減価償却費	10,481	10,115
のれん償却額	1,170	1,170
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,737	△4,166
賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	610
受取利息及び受取配当金	△11,669	△11,078
支払利息	293	2,270
長期前払費用償却額	1,239	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△156
有形固定資産除却損	63	171
負ののれん発生益	△1,218	—
売上債権の増減額 (△は増加)	7,891	15,769
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,874	△21,773
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,612	13,369
未払消費税等の増減額 (△は減少)	892	△8,695
長期預り金の増減額 (△は減少)	△5,700	1,530
その他の資産の増減額 (△は増加)	△1,400	△33,070
その他の負債の増減額 (△は減少)	7,235	7,593
小計	25,354	5,608
利息及び配当金の受取額	11,667	11,076
利息の支払額	△153	△2,270
法人税等の支払額	△5,736	△5,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	31,130	9,113
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△851	△10,500
有形固定資産の売却による収入	—	285
無形固定資産の取得による支出	△550	—
差入保証金の回収による収入	—	28
子会社株式の取得による支出	△4,500	—
貸付金の回収による収入	3,417	3,932
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,483	△6,253
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△15,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,251	△6,261
リース債務の返済による支出	—	△286
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,251	△6,547
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	12,396	△3,686
現金及び現金同等物の期首残高	885,609	737,050
現金及び現金同等物の四半期末残高	898,005	733,363

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	不動産 (千円)	繊維 (千円)	化粧品 (千円)	ゴルフ場 (千円)	合計 (千円)
売上高					
外部顧客への売上高	57,153	11,256	73,894	76,064	218,369
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	36	—	36
計	57,153	11,256	73,930	76,064	218,405
セグメント利益又は損失（△）	43,676	△1,304	595	2,212	45,180

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

利益	金額（千円）
報告セグメント計	45,180
のれんの償却額	△1,170
全社費用（注）	△38,102
四半期連結損益計算書の営業利益	5,907

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	不動産 (千円)	繊維 (千円)	化粧品 (千円)	ゴルフ場 (千円)	合計 (千円)
売上高					
外部顧客への売上高	60,883	12,645	89,017	86,029	248,575
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	107	—	107
計	60,883	12,645	89,125	86,029	248,683
セグメント利益又は損失（△）	46,282	△858	3,716	10,383	59,523

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

利益	金額（千円）
報告セグメント計	59,523
のれんの償却額	△1,170
全社費用（注）	△37,526
四半期連結損益計算書の営業利益	20,825

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。